



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月6日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL <http://www.sakura-rubber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 遠藤 聡 (TEL) 03-3466-2171
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,734	△11.0	69	234.2	66	33.0	36	△16.0
2018年3月期第1四半期	1,948	11.5	20	△62.1	49	△1.1	43	70.2

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 48百万円(△17.5%) 2018年3月期第1四半期 58百万円(190.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	3.75	-
2018年3月期第1四半期	4.42	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	12,881	6,373	49.5
2018年3月期	13,258	6,374	48.1

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 6,373百万円 2018年3月期 6,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期(予想)	-	0.00	-	60.00	-

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2019年3月期期末配当金の内訳 2019年3月期 普通配当50円00銭、記念配当10円00銭

3 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」と記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	△10.6	120	△25.0	100	△44.4	70	△44.4	7.19
通期	10,200	△1.9	740	△7.9	690	△14.6	450	△20.7	462.31

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、2019年3月期の1株当たり連結業績予想（通期）における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年3月期1Q	10,120,000株	2018年3月期	10,120,000株
2019年3月期1Q	386,549株	2018年3月期	386,343株
2019年3月期1Q	9,733,623株	2018年3月期1Q	9,840,881株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（1）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（2）当社は、2018年6月28日開催の第158回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株に併合することとしています。なお、株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

① 2019年3月期の配当予想

・第2四半期 0円00銭

・期末 6円00銭（普通配当5円00銭、記念配当1円00銭）

② 2019年3月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益

・第2四半期 7円19銭

・通期 46円23銭

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書(第1四半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製品需要の一巡や鈍化と、原油価格や原材料価格の上昇により、製造業を中心に企業収益の改善に一服感がみられたものの、人手不足を背景とした企業の自動化・省力化向け設備投資計画は堅調とみられており、今後も緩やかな回復基調であることが期待されます。

このような状況のもと当社グループといたしましては、引き続き国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、新事業の展開、既存事業の掘り起しなどの積極的な営業活動と、付加価値の高い製品の企画・開発、一層のコスト削減活動及び生産効率の向上などの努力をいたしました。

その結果として、売上高は17億3千4百万円（前年同期比11.0%減）、営業利益6千9百万円（前年同期比234.2%増）、経常利益6千6百万円（前年同期比33.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3千6百万円（前年同期比16.0%減）となりました。

当四半期は前年同期に比べ減収となりましたが、営業利益及び経常利益は増益となっております。これは、付加価値の高い製品の販売増加、生産効率良化による原価改善、修繕など一時的な費用の減少により、売上総利益が増益となったことが主な要因であります。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(消防・防災事業)

大口径ホースの販売が増加したものの、前年同期のような防災資機材やテロ対策資機材の大口案件が当四半期は無かったことにより、売上高4億2千6百万円（前年同期比33.2%減）、セグメント損失（営業損失）は6千8百万円（前年同期は6千2百万円のセグメント損失）となりました。

(航空・宇宙、工業用品事業)

航空・宇宙部門では、前期から好調なシール材等の航空機向けゴム製品に加え、宇宙ロケット用部品などの販売が売上高に寄与しました。工業用品部門では、絶縁接続管や子会社における塗装工事の受注が減少しており販売減となりました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は11億9千万円（前年同期比0.0%減）、セグメント利益（営業利益）は2億7百万円（前年同期比34.0%増）となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は1億1千8百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益（営業利益）は修繕費の減少により2千3百万円（前年同期比20.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間における流動資産は85億5千1百万円（前連結会計年度末比4億5百万円減）となりました。主として、現金及び預金が4億8千2百万円、たな卸資産が1億2千3百万円それぞれ増加した一方、売上債権回収により受取手形及び売掛金が10億2千2百万円減少したことによるものです。

また、固定資産は43億2千9百万円（前連結会計年度末比2千8百万円増）となりました。

この結果、資産合計は128億8千1百万円（前連結会計年度末比3億7千6百万円減）となりました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間における流動負債は42億9千1百万円（前連結会計年度末比5億1千2百万円減）となりました。主として、短期借入金が1億6千万円増加した一方、支払手形及び買掛金が6億7千5百万円減少したことによるものです。また、固定負債は長期借入金が1億1千5百万円増加し、22億1千5百万円（前連結会計年度末比1億3千6百万円増）となりました。

この結果、負債合計は65億7百万円（前連結会計年度末比3億7千6百万円減）となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間における純資産は63億7千3百万円となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益3千6百万円による増加と剰余金の処分4千8百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2018年5月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想の内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,218,301	2,701,209
受取手形及び売掛金	4,376,508	3,353,878
商品及び製品	132,909	135,245
半製品	491,028	525,471
仕掛品	1,108,656	1,186,116
原材料及び貯蔵品	580,473	590,105
その他	55,288	65,049
貸倒引当金	△6,579	△5,613
流動資産合計	8,956,587	8,551,464
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,793,572	1,776,366
土地	1,339,962	1,339,962
その他（純額）	460,753	471,034
有形固定資産合計	3,594,288	3,587,363
無形固定資産	13,347	12,937
投資その他の資産		
投資有価証券	301,360	307,371
その他	392,814	422,316
貸倒引当金	△238	△238
投資その他の資産合計	693,935	729,448
固定資産合計	4,301,571	4,329,749
資産合計	13,258,159	12,881,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,517,965	841,998
短期借入金	1,230,000	1,390,000
1年内償還予定の社債	220,000	220,000
1年内返済予定の長期借入金	725,846	711,233
未払法人税等	132,280	64,592
賞与引当金	249,314	373,386
役員賞与引当金	75,000	20,000
その他	653,511	670,363
流動負債合計	4,803,917	4,291,574
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	919,278	1,034,933
役員退職慰労引当金	202,446	209,505
退職給付に係る負債	598,386	586,844
資産除去債務	11,731	11,798
その他	268,049	292,902
固定負債合計	2,079,891	2,215,983
負債合計	6,883,809	6,507,558
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	5,835,920	5,823,793
自己株式	△141,179	△141,284
株主資本合計	6,486,171	6,473,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,446	101,844
退職給付に係る調整累計額	△210,268	△202,127
その他の包括利益累計額合計	△111,821	△100,283
純資産合計	6,374,349	6,373,655
負債純資産合計	13,258,159	12,881,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	1,948,206	1,734,723
売上原価	1,473,425	1,207,750
売上総利益	474,781	526,973
販売費及び一般管理費	454,092	457,820
営業利益	20,689	69,152
営業外収益		
受取利息	11	5
受取配当金	4,206	3,628
受取地代家賃	2,874	3,031
保険返戻金	29,954	-
為替差益	597	-
未払配当金除斥益	2,845	2,358
貸倒引当金戻入額	809	966
その他	2,278	1,621
営業外収益合計	43,577	11,612
営業外費用		
支払利息	11,122	10,540
社債利息	445	512
為替差損	-	1,479
その他	2,981	2,121
営業外費用合計	14,548	14,653
経常利益	49,717	66,110
特別利益		
固定資産売却益	-	2,422
投資有価証券売却益	1,844	-
特別利益合計	1,844	2,422
特別損失		
固定資産除売却損	1,271	669
特別損失合計	1,271	669
税金等調整前四半期純利益	50,290	67,862
法人税、住民税及び事業税	61,613	63,084
法人税等調整額	△54,811	△31,763
法人税等合計	6,802	31,321
四半期純利益	43,488	36,541
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,488	36,541

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	43,488	36,541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,751	3,397
退職給付に係る調整額	7,017	8,140
その他の包括利益合計	14,768	11,538
四半期包括利益	58,256	48,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,256	48,079
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	638,638	1,190,678	118,889	1,948,206	—	1,948,206
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,022	2,022	△2,022	—
計	638,638	1,190,678	120,911	1,950,228	△2,022	1,948,206
セグメント利益又は損失(△)	△62,586	154,798	19,506	111,718	△91,029	20,689

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△91,029千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	426,389	1,190,285	118,047	1,734,723	—	1,734,723
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,256	2,256	△2,256	—
計	426,389	1,190,285	120,303	1,736,979	△2,256	1,734,723
セグメント利益又は損失(△)	△68,263	207,377	23,519	162,633	△93,480	69,152

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△93,480千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。